

令和3年度 事業報告書  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

## 令和3年度 事業概要

今年度の事業について、新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で「フリースクールみんなのひろば」「みんなのひろば高等部」「放課後等デイサービスほーかごひろば」「グループホームりんごの木」この4事業を主として活動を行った。

当法人のビジョンとして掲げている「不登校であっても、障がいのある子どもでも、夢を持って、安心して過ごすことのできる地域社会づくりに寄与すること」これに沿った活動を続けていく。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

①子どもが主体となるフリースクール運営事業 事業費 9,722 (千円)

●「フリースクールみんなのひろば」については、小学生から高校卒業生までを対象として、安心できる居場所づくりを基本とし不登校サポート・自立サポートを行っている。(令和4年3月31日現在、11名の児童生徒が在籍) 学習支援、ボランティア体験、野外活動、スポーツ活動、職業体験、季節行事など、子どもたちが楽しみながらスタッフと一緒に参加できる活動を多く企画した。今年度において学校復帰、高校進学、就職、他機関への移行など5名はサポート終了となった。

●「みんなのひろば高等部」について、アットマーク国際高等学校、鹿島学園高等学校の連携校として高卒資格が取得できるものであり11名の生徒が所属(令和4年3月31日現在)。レポート学習、パソコン学習、本校へのスクーリング、期末考査、これらをスムーズに行えるようサポートしている。令和4年3月には5名の生徒が両校を卒業となり、卒業後は専門学校への進学、就職となった。

●日産スマイルサポート基金2021「親子で実験動画コンクール@おうちじかん」と題して継続助成を受け、コロナ禍でも家族で科学実験を楽しみ、その様子を動画として投稿していただき、コンクールを行う形で実施した。また、フリースクールの児童生徒を対象とした科学実験教室、本宮市や棚倉町への出前科学実験講座、不登校相談会も実施した。どの内容においても大好評で、今後の継続実施の依頼が多く入っている。

●大和証券フェニックスジャパン・プログラム2021の継続助成を受け、「みんなのひろば事務局整備プロジェクト2021」と題し、事務兼指導員スタッフの人材育成を図るものであり、今年度については育成対象者自身が自分の研修内容を計画し、自ら実施していくスタイルで行った。併せて、他のスタッフの研修(講習会参加、施設見学など)を実施、当法人スタッフとしてのスキルアップを図っている。

②ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業 事業費 0 (千円)

●今年度の新規利用はなし。電話・メール連絡でフォローアップを行った。

③子どもの居場所づくり事業 事業費 0 (千円)

●コロナ禍の状況により、今年度の活動はなし。

④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動 事業費 554 (千円)

●福島県キンボールスポーツ連盟事務局として、今年度は29会場でキンボール体験教室を実施した(新規で5会場から依頼あり)併せて、各市町教育委員会との連携で本宮市内全小学校(7小学校)棚倉町全小学校(5小学校)の学童クラブでキンボール教室を実施することができた。昨年度同様、コロナ感染拡大防止策としてゼッケンの使いまわしは中止し、各色のガムテープを準備、胸に貼ってもらって自チームカラーが分かるように工夫した。

●福島県老人クラブ連合会より講師依頼により、今年度も審判長として第3回福島県高齢者ふれあいニュースポーツ交流大会を開催。3種目の(囲碁ボール、ポッチャ、スカットボール)ニュースポーツ県大会を実施した。県内7会場、計1000名をこえる多くの参加者に恵まれ、事故やトラブルもなく、無事に実施することができた。今後も福島県民の健康増進とニュースポーツの振興に努めていく。

●ニュースポーツ講師依頼があり、中学校授業や各市町の老人クラブ・公民館事業等の19会場でニュースポーツ講習会を実施した。コロナ禍であり、個人競技だが団体で行えるもの、参加者同士の距離が

取れるものということで、ボッチャやラダーゲッターの依頼が多かった。

●各市区町村老人クラブから講師依頼をうけ、「地域寺子屋教室」の中で「子どもたちとの遊び方・関わり方」という内容で講演を行った。その後、地域の老人クラブと小学生との交流イベントにも呼んでいただき、実際の現場で子どもたちとの関わり方をお伝えした。

⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動 事業費 0 (千円)

●今年度もコロナ禍の影響で教育講演会等は開催できなかったが、日産スマイルサポート基金により、「不登校相談会&サイエンスひろば」と題して、子どもは科学実験を体験しながらフリースクールの活動を知り、その間に保護者がいろいろと相談できるという「不登校相談会」を年2回実施した。予約制で行い、1日5組の親子、計10親子が参加した。この相談会により、新規のフリースクール利用、放課後等デイサービス利用につながった。

⑥親と子のふれあい事業 事業費 0 (千円)

●今年度についてはコロナ禍の影響で開催なし。

⑦児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 事業費 16,085 (千円)

●当事業は5期目に入り、更にサービスの質を高めながら事業を進めている。ビジョントレーニングや感覚統合トレーニング、SST、スポーツ活動、自然体験、野外活動など、子どもたちが楽しみ遊びながら、それが療育となるようなプログラムを多くしている。今年度3月で3名が高校卒業とあわせて利用終了となり3名とも就職へつなぐことができた。令和4年3月31日現在、18名の児童生徒が在籍中である。

⑧障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業及び児童福祉法に基づく障害児相談支援事業 事業費 0 (千円)

●「気軽になんでも相談できる相談室」として稼働しており、新規の不登校相談、見学希望、子育て相談、発達相談などを行っている。相談者が安心して相談できる雰囲気づくりを更に進めていく。

⑨障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく共同生活援助 事業費 9,086 (千円)

●令和3年6月1日、福島市より認可を受け、「グループホームりんごの木」として共同生活援助事業を開始した。それ以前の「グループホームはちどり」からの移行も問題なくすすみ、定員は6名（入所者はグループホームはちどり時と変わらず）で運営している。朝食・夕食の提供、自立に向けた生活全般のサポートを行っている。

●開所に向けて、事業所の土地建物を法人名義で購入した。（令和3年6月1日売買契約成立）

⑩その他目的を達成するために必要な事業 事業費 0 (千円)

●特に行った活動はなし。

## (2) その他の事業 (収益事業)

その他の事業として収益事業は行っていない。

## (3) その他

### ●通常総会

第1回 令和3年5月22日(土)15:00~17:00

### ●通常理事会

第1回 令和3年5月22日(土)13:00~15:00

第2回 令和3年8月12日(木)19:00~21:00

第3回 令和3年11月21日(日)19:00~21:00

第4回 令和4年3月2日(水)19:00~21:00

### ●臨時理事会

第1回 令和3年6月9日(水)19:00~21:00

第2回 令和3年7月22日(木)19:00~21:00

第3回 令和3年9月15日(水)19:00~21:00

第4回 令和4年1月21日(金)19:00~21:00

第5回 令和4年2月18日(金)19:00~21:00

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば  
(単位:円)

一般会計

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 経常収益				
1.受取入金	( 30000)	( 12000)	( 18000)	
受取入金	30,000	12,000	18,000	
2.受取会費	( 120000)	( 258000)	( 942000)	
正会員受取会費	600,000	150,000	450,000	
賛助会員受取会費	600,000	108,000	492,000	
3.受取寄附金	( 300000)	( 470865)	( 2529135)	
受取寄附金	3,000,000	470,865	2,529,135	
4.受取補助金	( 0)	( 70353)	( △70353)	
利子補給補助金	0	70,353	△ 70,353	
5.受取助成金	( 124000)	( 3224665)	( △1984665)	
日産スマイルサポート基金	0	1,400,000	△ 1,400,000	
大和証券フェニックスジャパンプログラム	1,240,000	1,240,000	0	
労働安定キャリアアップ助成金	0	584,665	△ 584,665	
6.事業収益	( 3260000)	( 33103086)	( △503086)	
①フリースクール事業収益	5,000,000	3,843,037	1,156,963	
②就職サポート事業収益	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業収益	200,000	0	200,000	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業収益	600,000	614,800	△ 14,800	
⑤相談・情報提供活動収益	0	0	0	
⑥親と子のふれあい事業収益	100,000	0	100,000	
⑦放課後等デイサービス給付費収益	20,000,000	21,586,364	△ 1,586,364	
⑧相談室そーだんひろば収益	700,000	0	700,000	
⑨グループホーム収益	6,000,000	7,058,885	△ 1,058,885	
7.その他収益	( 6000)	( 20187)	( △14187)	
受取利息	1,000	187	813	
雑収益	5,000	20,000	△ 15,000	
経常収益計	38,076,000	37,159,156	916,844	
II 経常費用				
1.事業費	( 3060000)	( 35446654)	( △4846654)	
①フリースクール事業費	4,000,000	6,140,674	△ 2,140,674	
(人件費)	3,000,000	3,581,310	△ 581,310	
②就職サポート事業	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業費	100,000	0	100,000	
(人件費)	100,000	0	100,000	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業費	240,000	278,909	△ 38,909	
(人件費)	360,000	275,000	85,000	
⑤相談・情報提供事業費	300,000	0	300,000	
⑥親と子のふれあい事業費	100,000	0	100,000	
⑦放課後等デイサービス事業	6,000,000	7,096,890	△ 1,096,890	
(人件費)	8,000,000	8,988,315	△ 988,315	
⑧相談室そーだんひろば事業費	600,000	0	600,000	
(人件費)	1,800,000	0	1,800,000	
⑨グループホーム事業	2,000,000	3,512,696	△ 1,512,696	
(人件費)	4,000,000	5,572,860	△ 1,572,860	
2.管理費	( 285000)	( 3084180)	( △234180)	
給料賃金	1,500,000	1,571,198		
法定福利費	400,000	426,205		
租税公課	50,000	99,493	△ 49,493	
消耗品費	50,000	49,888	112	
水道光熱費	50,000	29,892	20,108	
旅費交通費	10,000	1,100	8,900	
車両費	30,000	47,972	△ 17,972	
通信運搬費	100,000	125,777	△ 25,777	
広告宣伝費	100,000	124,400	△ 24,400	
損害保険料	50,000	46,153	3,847	
印刷製本費	50,000	52,911	△ 2,911	
新聞図書費	20,000	23,208	△ 3,208	
地代家賃	80,000	84,000	△ 4,000	
支払手数料	300,000	332,700	△ 32,700	
会議費	10,000	9,930	70	
研修費	50,000	59,353	△ 9,353	
経常費用計	33,450,000	38,530,834	△ 5,080,834	
当期経常増減額	4,626,000	△ 1,371,678	5,997,678	
III 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
IV 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期正味財産増減額	4,626,000	△ 1,371,678	5,997,678	
前期繰越正味財産額	△ 1,007,067	△ 1,007,067	0	
次期繰越正味財産額	3,618,933	△ 2,378,745	5,997,678	

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人みんなのひろば

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		短期借入金	2,000,000
現金	2,110,558	流動負債計	2,000,000
普通預金	2,840,472	<b>【固定負債】</b>	
現金・預金計	4,951,030	長期借入金	42,412,000
(売上債権)		長期未払金	3,752,900
未収金	4,653,315	固定負債計	46,164,900
売上債権計	4,653,315	負債の部合計	48,164,900
		正味財産の部	
		<b>【正味財産】</b>	
		前期繰越正味財産額	△ 1,007,067
		当期正味財産増減額	△ 1,371,678
		正味財産計	△ 2,378,745
		正味財産の部合計	△ 2,378,745
流動資産合計	9,604,345		
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
土地	24,000,000		
建物	9,300,000		
工具器具備品	602,159		
車両運搬具	2,079,651		
有形固定資産計	35,981,810		
(その他の資産)			
敷金	200,000		
その他の資産計	200,000		
固定資産合計	36,181,810		
資産の部合計	45,786,155	負債・正味財産の部合計	45,786,155